

# SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」を定め、従業員の多様性、人格、個性を尊重することを明示している。また、「コンプライアンス・プログラム マニュアル」を全社員に配布し、定期的なコンプライアンス教育を実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・「コンプライアンス・プログラム マニュアル」を全社員に配布し、定期的な教育を実施している。 ・相談・連絡制度(ヘルプライン)を設置し、専門の相談・連絡窓口を設けている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1		
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・管理者を対象とした労働基準法等関連法規に関する定期的な教育を実施している。 ・年次有給休暇の取得促進のほか、 <b>計画年休として年2日の全社一斉年休取得日と、年3日の「メモリアル休暇」を設定し、数値目標を設定している。</b> ・ノー残業デーを設定し、業務効率化を推進している。									8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」を定め、従業員の多様性、人格、個性を尊重することを明示している。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・環境安全防災規程を定め、安全衛生部会が中心となり、定期的な職場ノゾール、作業環境測定による職場環境の維持のほか、社内報・ポスター掲示による安全意識の啓発を継続的に実施している。 ・社内イントラネット上への専用コンテンツの開設や <b>リスクアセスメントの実施</b> など社員の安全意識向上を図っている。				3					8								
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・年1回、50人未満の事業所を含めた全事業所を対象としてストレスチェックを実施している。 ・新任管理職等を対象としたメンタルヘルス研修を実施している。 ・長時間労働者に対しては、産業保健スタッフ等による健康相談を実施している。また、健康保険組合と連携し、Webによる健康相談窓口を開設している。				3													
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」を定め、従業員の多様性、人格、個性を尊重することを明示している。また、「コンプライアンス・プログラム マニュアル」を全社員に配布し、定期的なコンプライアンス教育を実施している。 ・女性活躍推進法に基づき行動計画を定め、女性社員が活躍できる環境整備を推進している。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・階層別研修(新入社員教育、新任管理職、監督職研修など)のほか、職種別研修(英語研修など)を計画的に実施している。 ・通信教育の受講を奨励し、一定の条件に合う場合、受講料補助などを実施している。 ・異動に関する自己申告制度があり、社員が自分のキャリア開発を自発的に考える環境整備を図っている。 ・昇格者を対象とした能力・キャリア開発面接制度を実施している。				4	5.5				8	9							
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」を定め、社員の仕事の成果を公正に評価する旨を明示している。 【予定】パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金ガイドラインの趣旨に沿った社内体制の整備・対応を行う。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・「キッセイ薬品健康宣言」を制定し、社員およびその家族の健康保持、増進に努めるとともに、社員一人ひとりが、「生きがい」や「働きがい」を感じながら、その能力を十分に発揮できる、健康的で活力のある職場風土づくりを推進している。 ・ <b>2020年3月に「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」の認定を取得した。</b>				3					8								



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
公正な事業慣行	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」を定め、汚職・贈賄等の禁止を明示している。また、「コンプライアンス・プログラムマニュアル」を全社員に配布し、定期的なコンプライアンス教育を実施している。 ・「 <b>腐敗行為禁止基本方針</b> 」および「 <b>腐敗行為防止規程</b> 」を定め、腐敗行為防止に関する社内研修を実施している。														16 16.5			
	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」を定め、公正、透明で自由な競争を明示している。また、「コンプライアンス・プログラム マニュアル」を全社員に配布し、定期的なコンプライアンス教育を実施している。														16			
	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」を定め、知的財産権の保護・活用を明示するとともに、研究開発の推進や導入品の評価にあたっては、他社所有の権利侵害を防ぐべく特許調査を実施している。							8.2 8.3	9									
	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「キッセイ薬品行動憲章」や「個人情報の保護及び利用に関する規程」等を定め、個人情報の保護と顧客情報の管理を明示している。また、「コンプライアンス・プログラム マニュアル」を全社員に配布し、定期的なコンプライアンス教育を実施している。														16			
	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社製品の原材料サプライチェーンを把握している。 ・また輸出に際しては、外為法等に定める安全保障貿易管理に対応すべく、社内規程により手続・基準を明確化し、適切に管理している。														16			
	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・(倫理面等: )「キッセイ薬品行動憲章」や「購買担当者行動ガイドライン」等を定め、公正かつ合理的な基準による取引を明示している。 ・(生物多様性や生態系への悪影響の防止: ) 試薬を購入する際には購入者からの依頼に基づき、仕入先に対して「カルタヘナ法」該当試薬か否かを確認するなど認識の共有、適正管理に努めている。					5		8		10		12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・医薬品の安全性確保にあたっては、最新の行政情報入手するとともに、薬機法やGVP/GPSP省令をはじめとする法令・規則及び社内基準を遵守して製造/品質管理を行っている。 ・具体的には、市販後の医薬品について、国内外からの安全性情報(副作用など)を計画的に収集、評価し、必要に応じ国への報告や添付文書の「使用上の注意」の改訂などを行い、有効で安全な使い方に関する情報を医療関係者へ伝達している。			3.9							12.4							
	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・医薬品の製造にあたっては、最新の行政情報入手するとともに、薬機法やGMP/GQP省令をはじめとする法令・規則及び社内基準を遵守して製造/品質管理を行っている。 ・具体的には、原材料の受け入れ試験を的確に行い、品質に問題や懸念のあるものは製造に用いないほか、また常に製造環境や設備を清潔かつ適正な状態に維持し、製造工程での不良品、または製品の異物混入を防止する。													9				
	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・医薬品の包装設計において調剤薬局の保管棚のインデックスに使用できるカートンを開発し、医療機関へ提供している(医療機関側では廃棄されるカートンの一部の再利用に繋がっている)。							6			12	13	14	15				
	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・経営理念である「純良医薬品を通じて社会に貢献する/会社構成員を通じて社会に奉仕する」の実現に向け、革新的な医薬品を提供し続けることで、その使命である世界の人々の健康と福祉の向上に貢献する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17



上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

**【記載留意事項】**

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）